



2025年4月28日

各位

会社名 北海道電力株式会社
代表者 代表取締役 社長執行役員
齋藤 晋
(コード番号 9509 東証プライム・札証)
問合せ先 経営企画室
カーボンニュートラル企画グループリーダー
谷村 新
電話番号 011-251-1111 (代)

石狩湾新港発電所の運転開始時期等の変更について

当社は、2024年4月26日付「石狩湾新港発電所の運転開始時期等の変更について」でお知らせした同発電所の運転開始時期等について、本日、下記のとおり変更いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の内容

変更箇所は下線で示しております。

(変更前)

発電所	出力 (万kW)	着工	運転開始
石狩湾新港 (LNG火力)	170.82		
1号機	56.94	2015年8月	2019年2月
2号機	56.94	2027年5月	2030年度予定
3号機	56.94	<u>2034年3月</u>	<u>2037年12月</u>

(変更後)

発電所	出力 (万kW)	着工	運転開始
石狩湾新港 (LNG火力)	170.82		
1号機	56.94	2015年8月	2019年2月
2号機	56.94	2027年5月	2030年度予定
3号機	56.94	<u>2030年5月</u>	<u>2033年度予定</u>

2. 変更の理由

当社は、カーボンニュートラル 2050 の実現に向け、石狩湾新港発電所 3 号機の新設について第 2 回長期脱炭素電源オークション※に応札し、本日落札しました。

これを受け、石狩湾新港発電所 3 号機について、長期的な投資回収の予見性が確保できたことから、長期脱炭素電源オークション制度を踏まえ、着工を 2030 年 5 月に、運転開始を 2033 年度に変更しました。運転開始の詳細な時期につきましては、決定次第お知らせいたします。

※長期脱炭素電源オークションは、脱炭素電源の新設・リプレースおよび既設火力の脱炭素化に対する長期的な投資回収の予見可能性を付与する制度です。2023 年度から 2025 年度の 3 年間は水素転換を見据えた LNG 専焼火力の新設も対象となります。

以 上